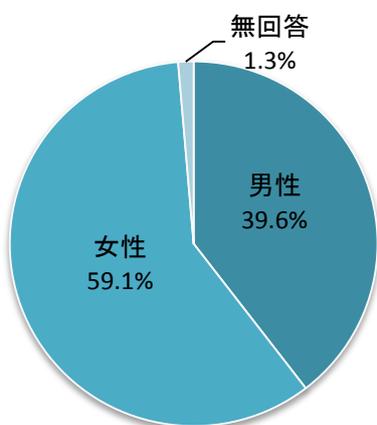


## 砂川市庁舎建設基本構想の策定に係る市民アンケート 調査結果

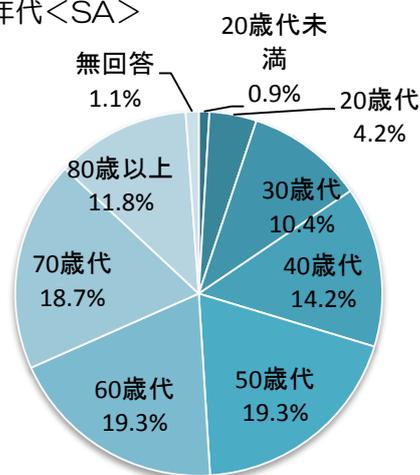
調査概要 調査方法 : 郵送配布・回収方式  
 調査対象 : 18 歳以上の砂川市民 2000 名  
 調査期間 : 平成 28 年 8 月 19 日～9 月 2 日  
 有効回答数 : 963 件 (配布数 2000 件、有効回答率 48.15%)

### 1) 回答者の属性

#### ■性別<SA>



#### ■年代<SA>

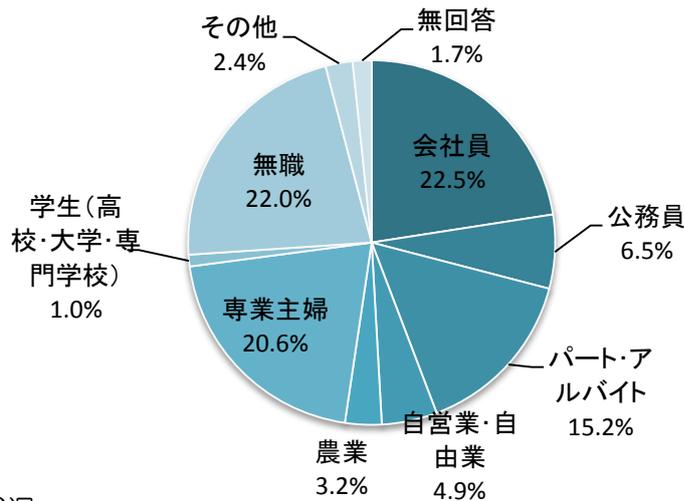


#### ■居住地<SA>

居住地	件数	%
吉野～条南～丁目	114	11.8
東 1-7 条南 1-11 丁目	100	10.4
空知太東	90	9.3
西 1-7 条南 1-11 丁目	82	8.5
西 1-7 条南 12-22 丁目	79	8.2
西 1-7 条北 10-24 丁目	64	6.6
西 1-8 条北 1-9 丁目	57	5.9
空知太	52	5.4
北光	41	4.3
空知太西	41	4.3
三砂町	36	3.7
晴見	33	3.4
東 1-6 条南 12-22 丁目	25	2.6
吉野～条北～丁目	23	2.4

居住地	件数	%
東 1-6 条北 1-9 丁目	23	2.4
南吉野町	20	2.1
焼山	16	1.7
北吉野町	14	1.5
富平	13	1.3
東 1-6 条北 10-22 丁目	9	0.9
豊沼町	8	0.8
東豊沼	7	0.7
西豊沼	5	0.5
鶉	5	0.5
一の沢	2	0.2
宮城の沢	2	0.2
日の出	1	0.1
無回答	20	2.1

■職業<SA>

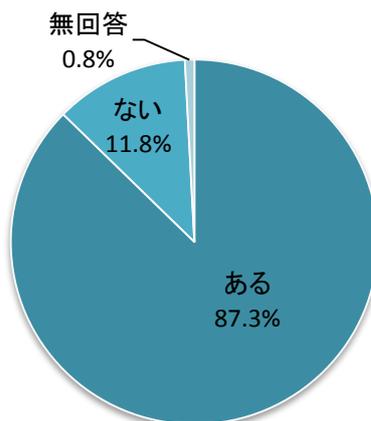


2) 市役所の利用状況

■過去1年以内の利用有無

【問 あなたはこの1年で市役所に来られたことはありますか。<SA>】

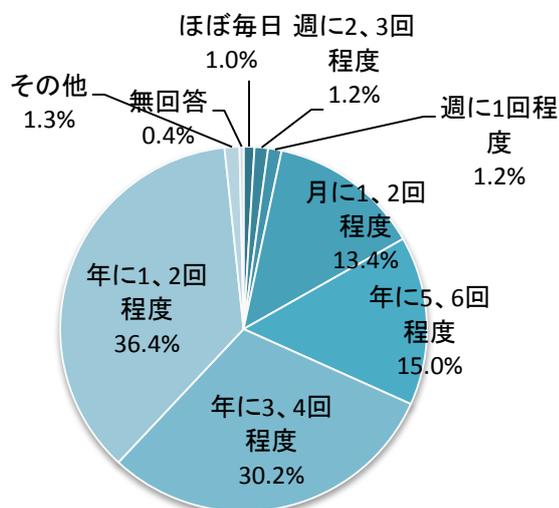
9割近くの回答者が、過去1年以内に市役所を訪れている。



■利用頻度

【問 どのくらいの頻度で市役所に来られていましたか。<SA>】

「年1、2回」の割合が最も高く36.4%、次いで「年に3、4回(30.2%)」、「年に5、6回(15.0%)」の順となっている。

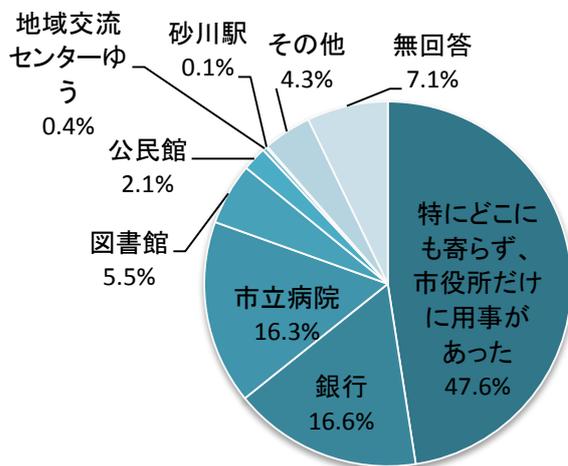


■市役所以外の立ち寄り場所

【問 市役所を訪れた際、他に立ち寄られた場所はありますか。主な立ち寄り先を1つ選んで下さい。

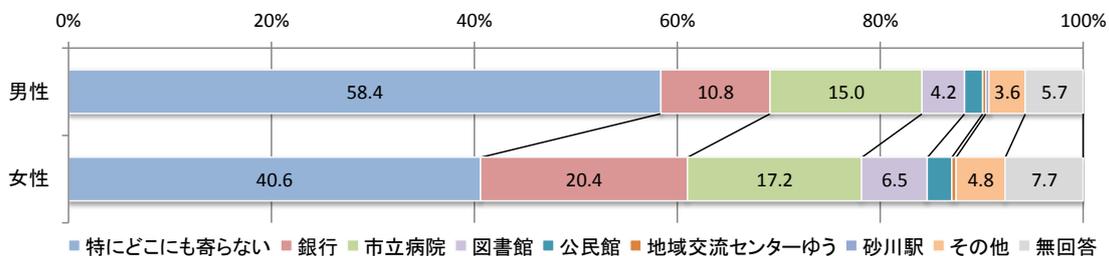
<SA>】

「特にどこにも寄らず、市役所だけに用事があった」の割合が最も高く 47.6%とほぼ半数を占める。次いで「銀行（16.6%）」、「市立病院（16.3%）」の順となっている。



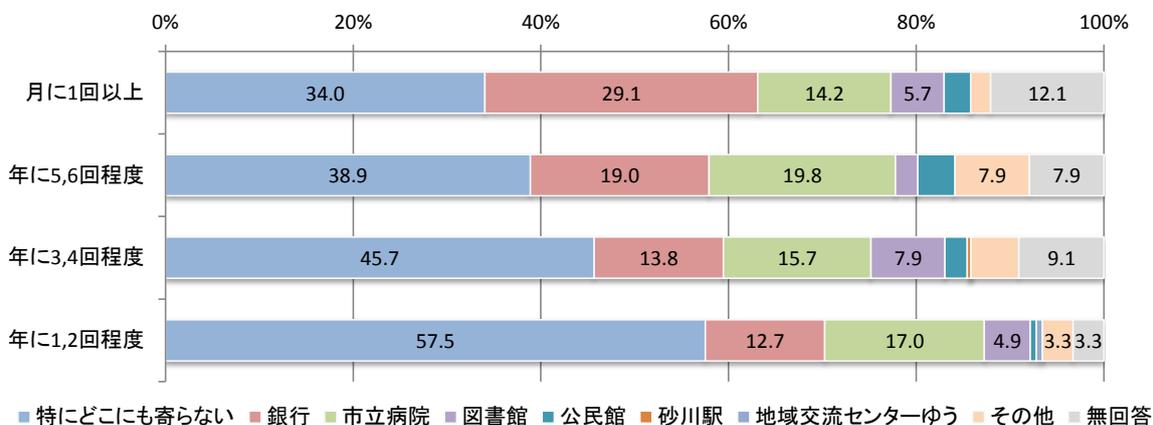
<性別>

男性は「特になん处にも寄らない」人の割合が 58.4%と、女性に比べ高い。女性では「銀行」へ立ち寄る人の割合が男性に比べ高くなっている。



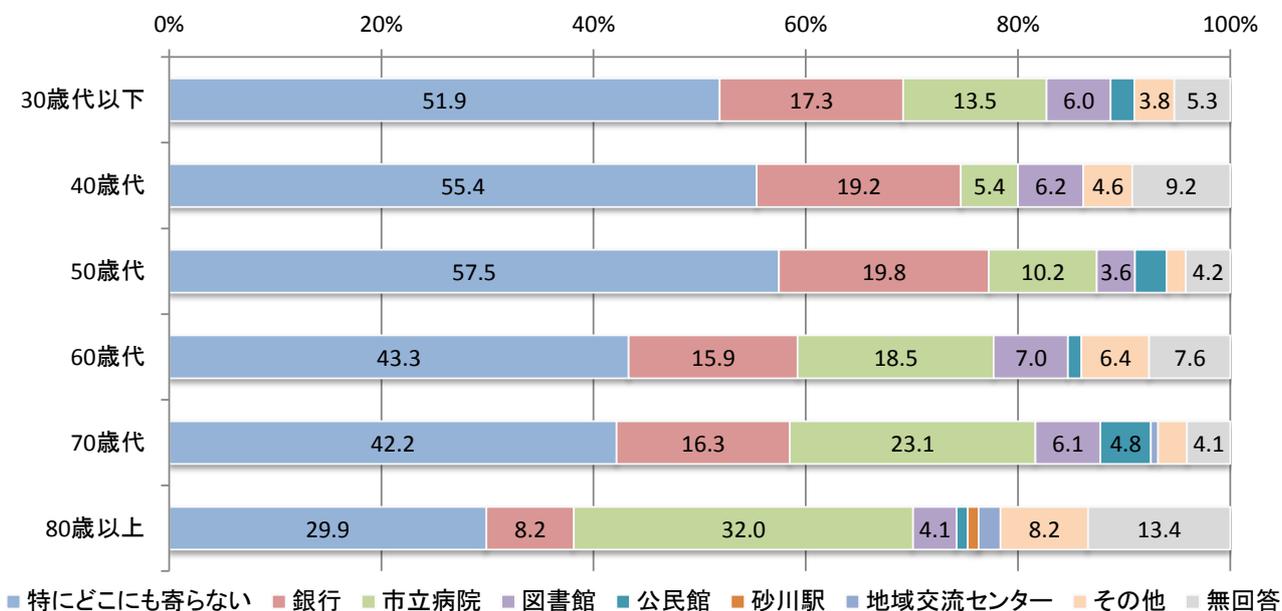
<市庁舎来訪頻度別>

来訪頻度が低いほど、「特になん处にも寄らない」の割合が高くなる傾向がみられる。



<年代別>

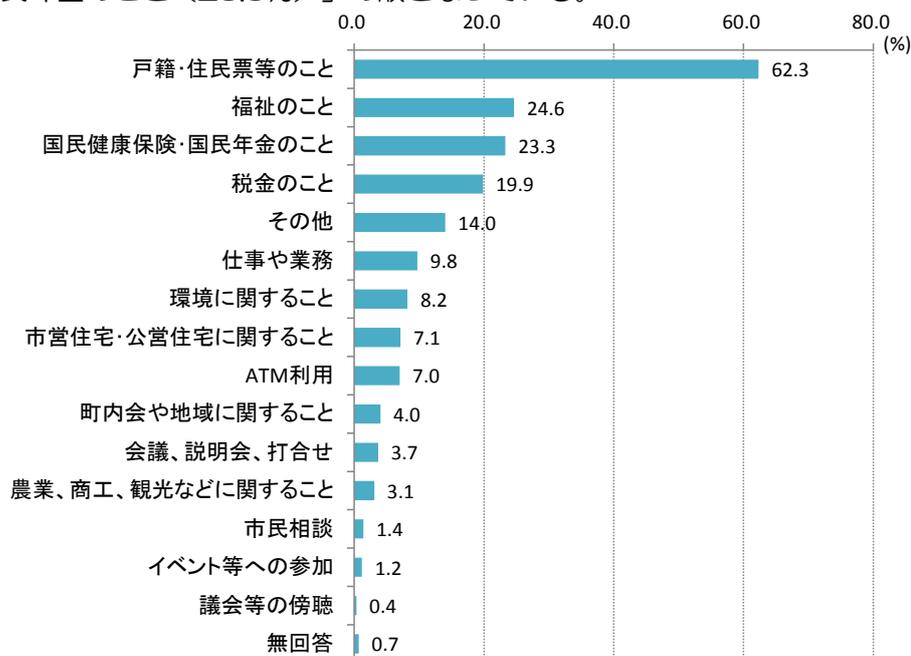
年代別にみると、60歳以上では「特にどこにも寄らない」人の割合が60歳未満の年代に比べ低く、立ち寄り場所が多い傾向がみられる。立ち寄り場所としては、60歳以上では「市立病院」の割合が高く、特に80歳以上では32.0%と高い。



■市役所来訪の目的

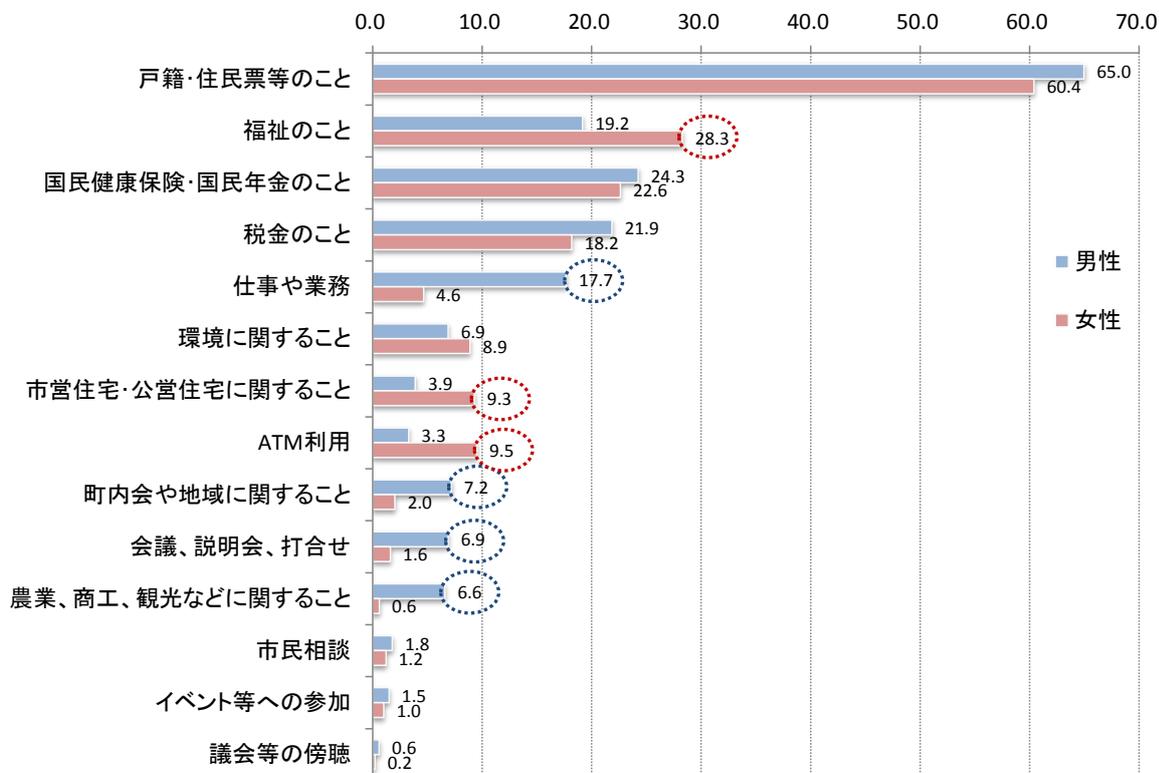
【問 どのような用件で市役所を訪れましたか。あてはまるものすべてを選んで下さい。<MA>】

「戸籍・住民票等のこと」の回答率が最も高く62.3%、次いで「福祉のこと(24.6%)」、「国民健康保険・国民年金のこと(23.3%)」の順となっている。



<性別>

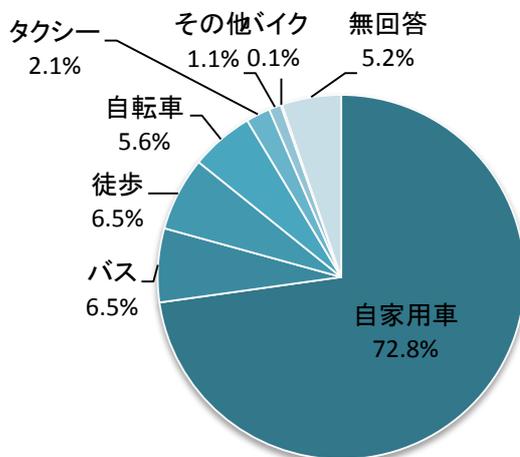
性別にみると、男性では「仕事や業務」「町内会や地域に関すること」「会議、説明会、打合せ」「農業、商工、観光などに関すること」で女性に比べ高く、女性では「福祉のこと」「市営住宅・公営住宅に関すること」「ATM利用」で男性に比べ高い割合となっている。



■利用する交通手段

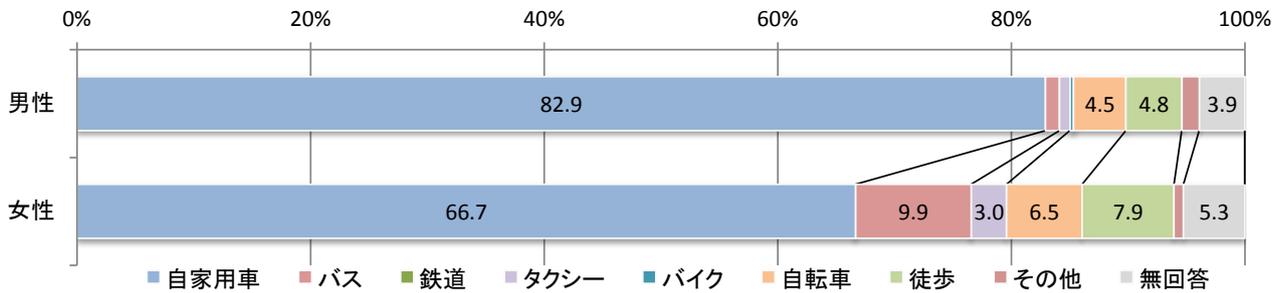
【問 市役所に来られる際に、一番よく利用される交通手段を選んで下さい。<SA>】

「自家用車」の割合が72.8%と高く、ほぼ3/4を占める。次いで「バス(6.5%)」、「徒歩(6.5%)」、「自転車(5.6%)」の順となっている。



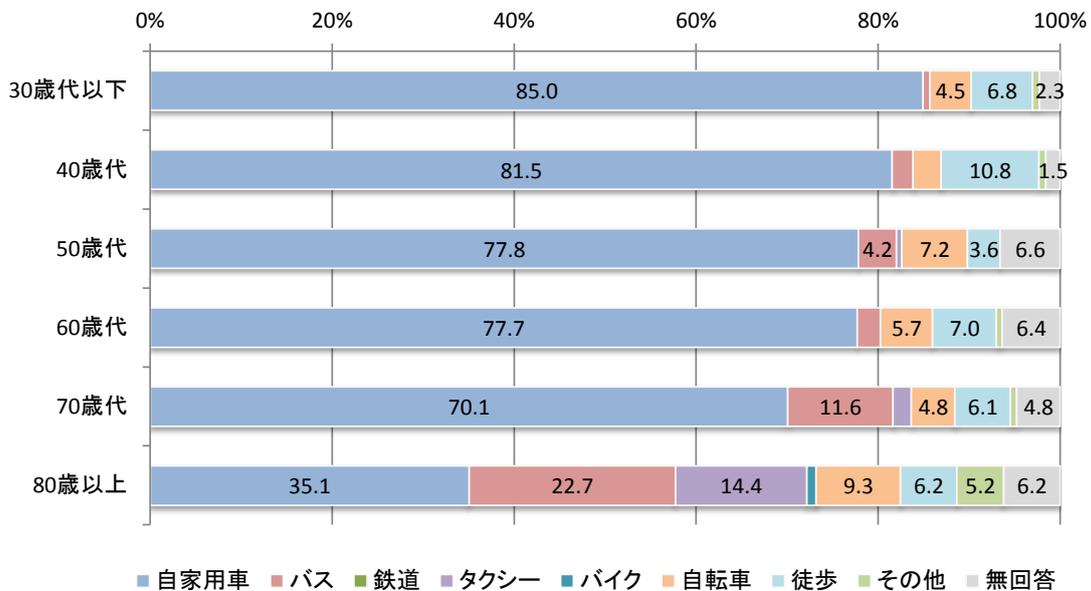
<性別>

男性では「自家用車」の割合が約 8 割を占める。女性では「自家用車」に次いで「バス」の割合が高く、約 1 割を占める。



<年代別>

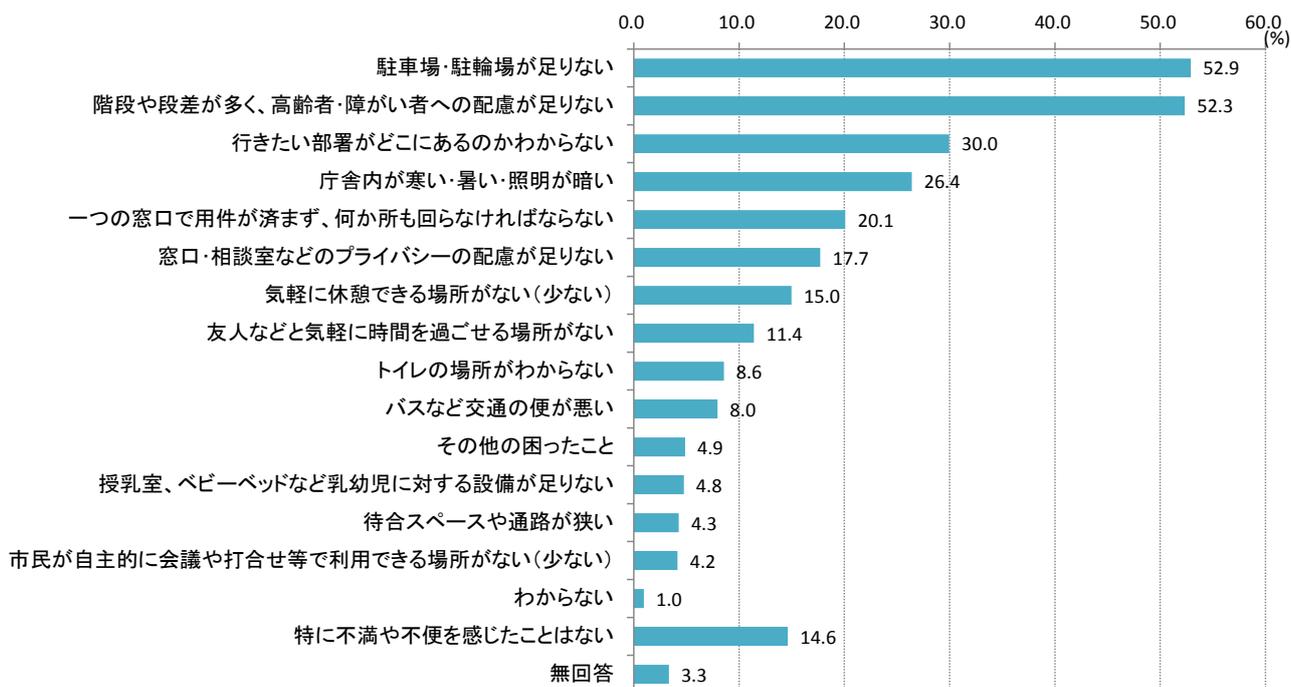
年代が上がるほど「自家用車」の割合が減る傾向がみられ、80歳代では「バス」「タクシー」の割合が他の年代に比べ高くなっている。



## ■市役所の不満・不便な点

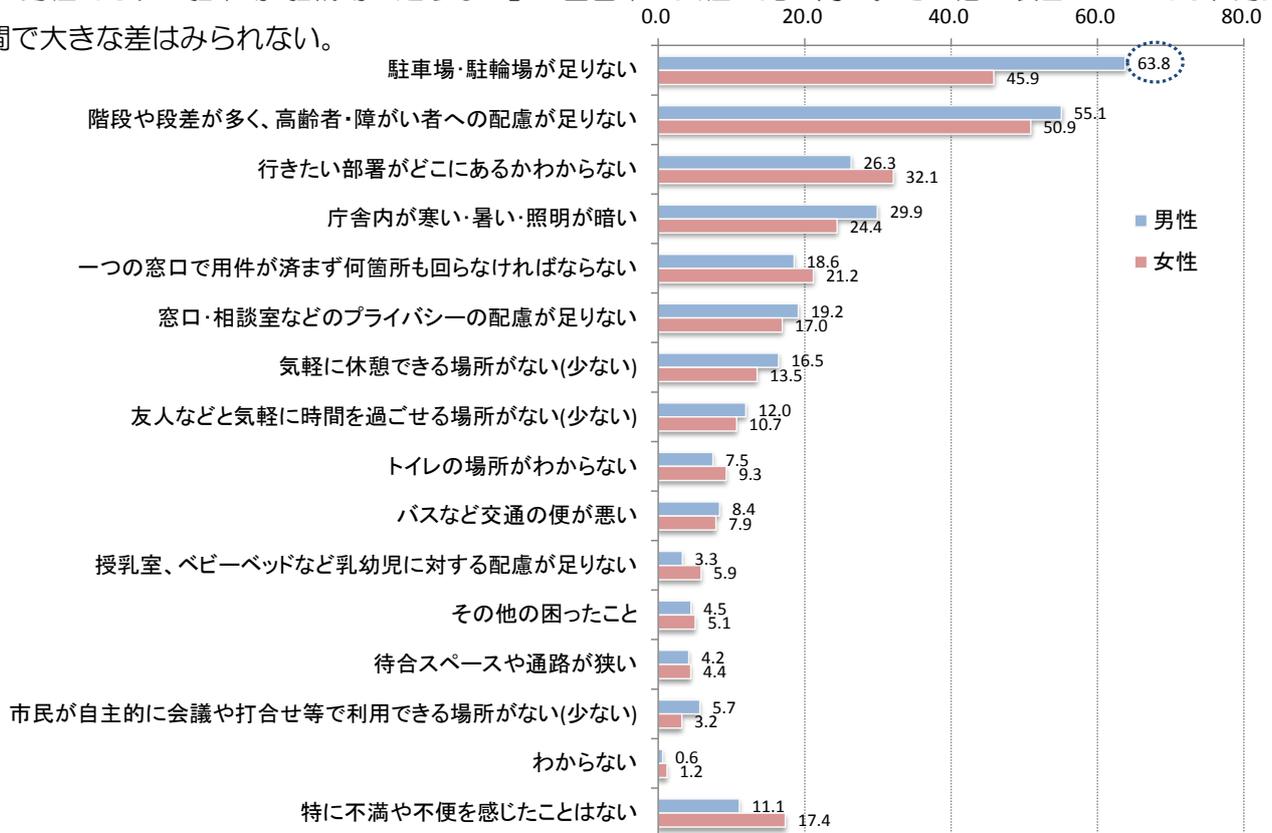
【問 これまで市役所に来られた際に、施設面や環境面でご不満・ご不便を感じたことをすべて選んで下さい。〈MA〉】

「駐車場・駐輪場が足りない(52.9%)」、「階段や段差が多く、高齢者・障がい者への配慮が足りない(52.3%)」の回答率が5割以上と高い。次いで、「行きたい場所がどこにあるのかわからない(30.0%)」、「庁舎内が寒い・暑い・照明が暗い(26.4%)」、「一つの窓口で用件が済まず、何か所も回らなければならない(20.1%)」の順となっている。



<性別>

男性では、「駐車場・駐輪場が足りない」の回答率が女性に比べ高い。その他の項目については、男女間で大きな差はみられない。



<年代別>

「高齢者・障がい者への配慮」については、60歳代及び80歳代以上で、「庁舎内が寒い・暑い・照明が暗い」では30歳代以下で回答率が高く、全体平均に比べ10ポイント以上の差がみられた。

また、「庁舎内が寒い・暑い・照明が暗い」は、年代が低いほど回答率が上がる傾向がみられる。

	駐車場・駐輪場が足りない	高齢者・障がい者への配慮が足りない	行きたい部署がどこにあるかわからない	庁舎内が寒い・暑い・照明が暗い	一つの窓口で用件が済まない	プライバシーへの配慮が足りない	気軽に休憩できる場所がない	友人などと気軽に時間を過ごす	トイレの場所がわからない	バスなど交通の便が悪い	乳幼児に対する配慮が足りない	その他の困ったこと	待合スペースや通路が狭い	市民が自主的に利用できる場所がない	わからない	特に不満や不便を感じたことはない
30歳代以下	51.9	42.9	39.1	37.6	21.8	17.3	9.8	11.3	3.0	7.5	8.3	7.5	3.8	3.8	3.0	7.5
40歳代	60.8	40.8	35.4	32.3	15.4	19.2	12.3	10.0	3.8	5.4	2.3	7.7	3.8	0.0	1.5	13.8
50歳代	57.5	50.9	31.1	29.3	21.6	20.4	12.6	8.4	10.2	9.6	4.8	4.8	5.4	6.6	0.0	11.4
60歳代	57.3	63.1	28.0	21.7	22.3	25.5	20.4	11.5	7.6	5.1	7.6	3.8	2.5	1.9	0.6	15.3
70歳代	53.1	53.7	18.4	20.4	12.9	11.6	17.0	14.3	12.9	6.8	2.7	3.4	6.1	7.5	0.7	23.1
80歳以上	30.9	64.9	28.9	16.5	28.9	9.3	17.5	13.4	14.4	16.5	2.1	1.0	4.1	5.2	0.0	18.6

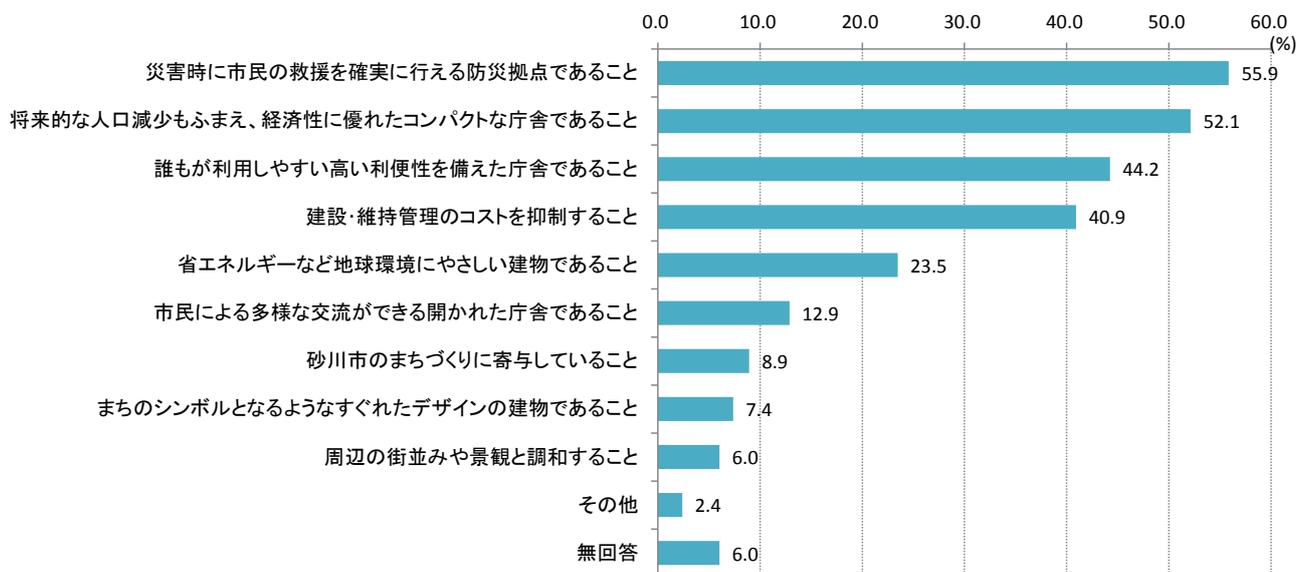
### 3) 市庁舎整備に対する考え

#### ■市庁舎の位置付け・役割として最重視すること

【問 市庁舎の整備にあたり、市庁舎の位置付け・役割として最重視することは何ですか。あてはまるものを3つまで選んで下さい。〈MA、3つまで〉】

「災害時に市民の救援を確実にできる防災拠点であること（55.9%）」、「将来的な人口減少も踏まえ、経済性に優れたコンパクトな庁舎であること（52.1%）」の回答率が5割以上と高い。

また、「誰もが利用しやすい高い利便性を備えた庁舎であること（44.2%）」、「建設・維持管理のコストを抑制すること（40.9%）」についても、回答率が4割以上となっている。



#### <年代別>

「災害時に市民の救援を確実にできる防災拠点であること」「砂川市のまちづくりに寄与していること」については、年代が低いほど回答率が高くなる傾向がみられる。

また、「経済性に優れたコンパクトな庁舎」については、60歳代で回答率が高く、平均値より10ポイント以上の差がみられた。

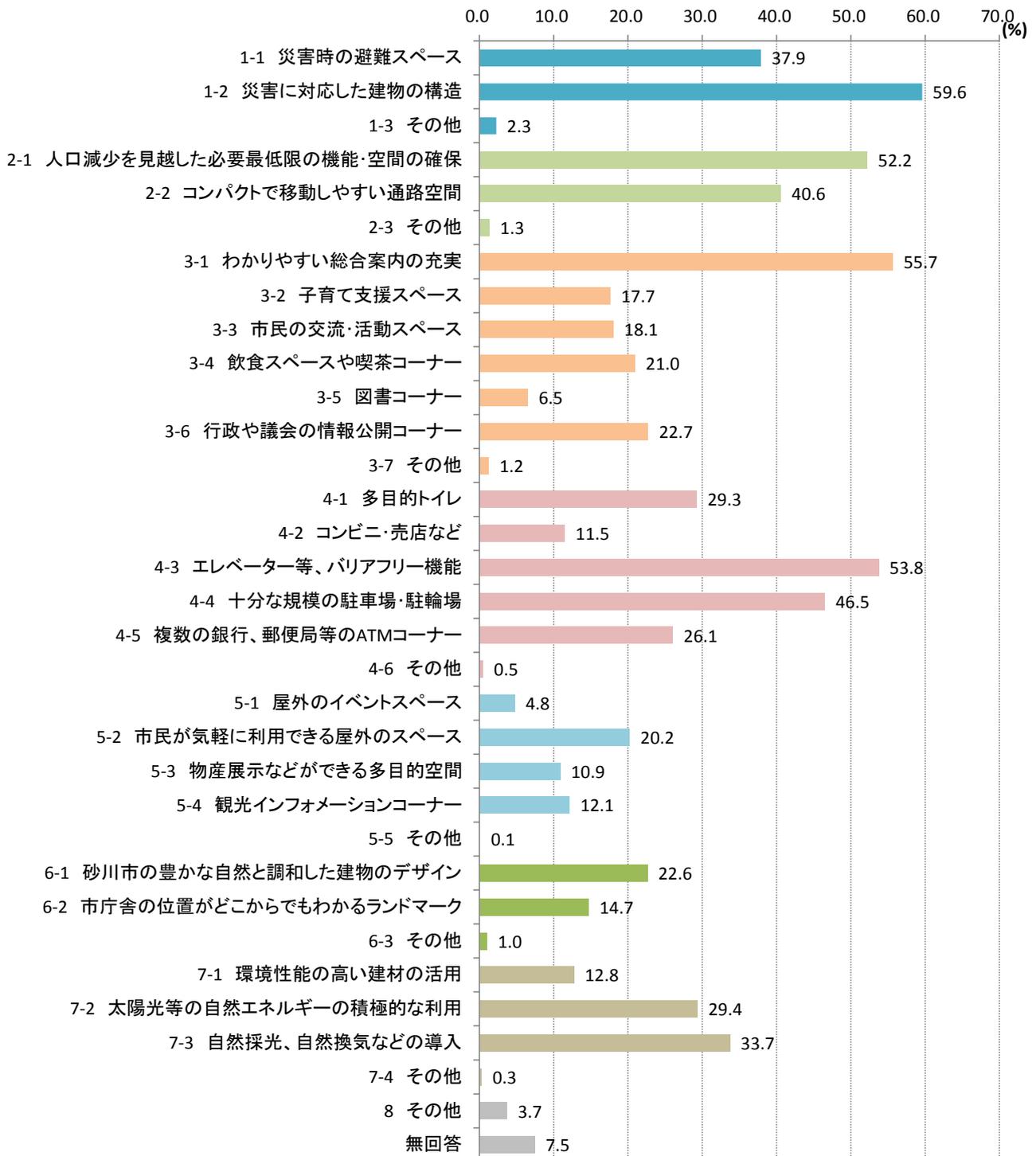
	防災拠点	コンパクトな庁舎	利便性の高い庁舎	建設・維持管理のコスト抑制	地球環境に優しい建物	開かれた庁舎	まちづくりに寄与	すぐれたデザイン	周辺の街並みや景観との調和	その他
30歳代以下	58.4	41.6	58.4	32.9	15.4	20.1	↑ 11.4	12.1	8.1	2.7
40歳代	↑ 62.8	47.4	49.6	36.5	21.9	14.6	↑ 9.5	8.0	10.2	0.0
50歳代	↑ 59.7	52.7	43.5	46.2	23.7	13.4	↑ 9.1	4.8	6.5	4.8
60歳代	↑ 55.9	62.9	36.6	50.0	24.2	9.1	↑ 8.6	2.7	1.1	3.2
70歳代	↑ 50.6	55.6	40.0	43.9	31.1	9.4	↑ 7.2	10.0	5.6	1.1
80歳以上	↑ 46.5	48.2	42.1	29.8	22.8	12.3	↑ 7.0	8.8	7.0	0.9

■新庁舎へ加えたい機能・施設

【問 市庁舎の整備にあたり、加えたい機能（施設）はありますか。10項目まで選んで下さい。

＜MA、10項目まで＞】

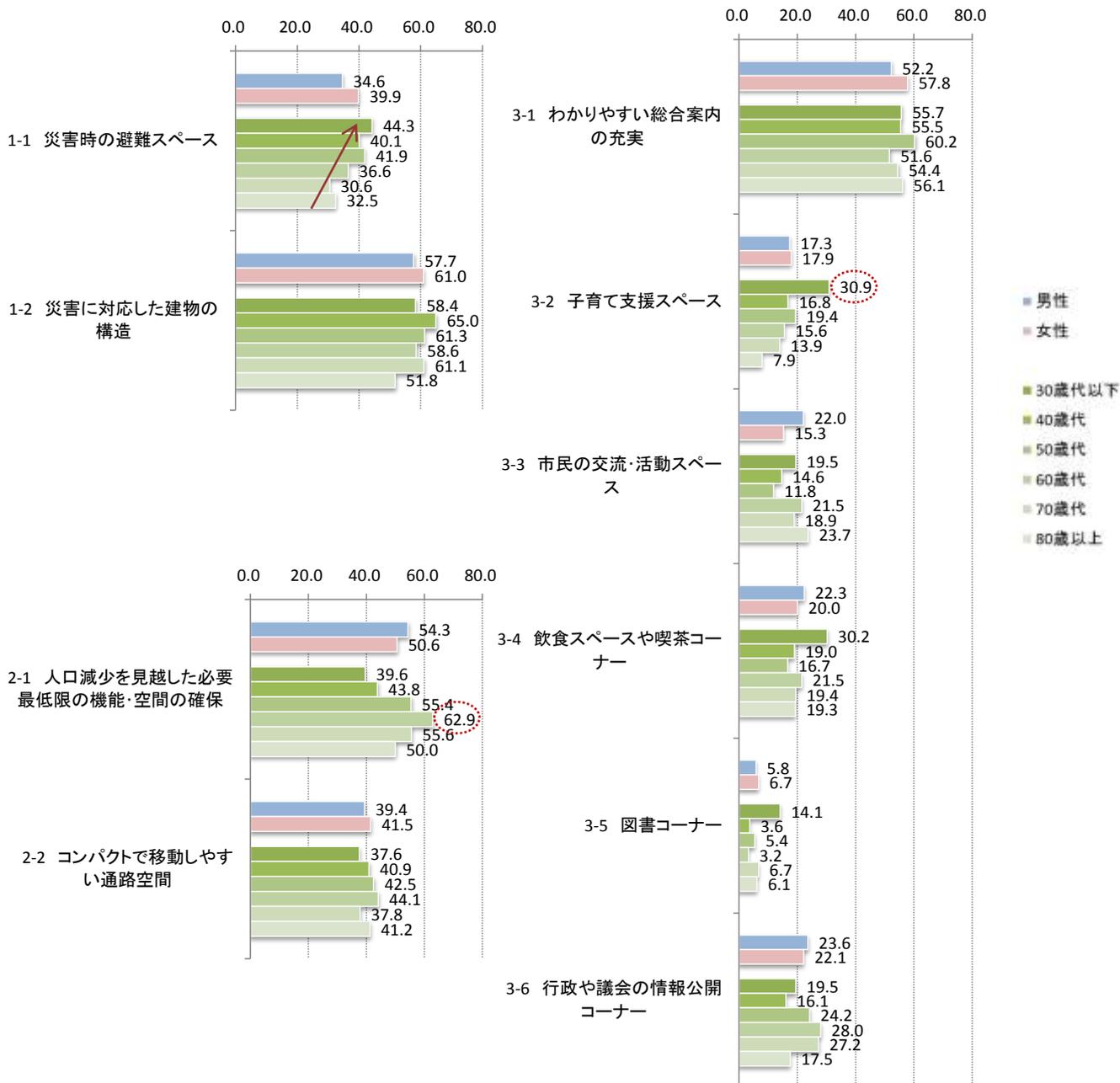
回答率が5割を超える項目は、「災害に対応した建物の構造（59.6%）」、「わかりやすい総合案内の充実（55.7%）」、「エレベーター等、バリアフリー機能（53.8%）」、「人口減少を見越した必要最低限の機能・空間の確保（52.2%）」の4項目だった。



<性別・年代別>

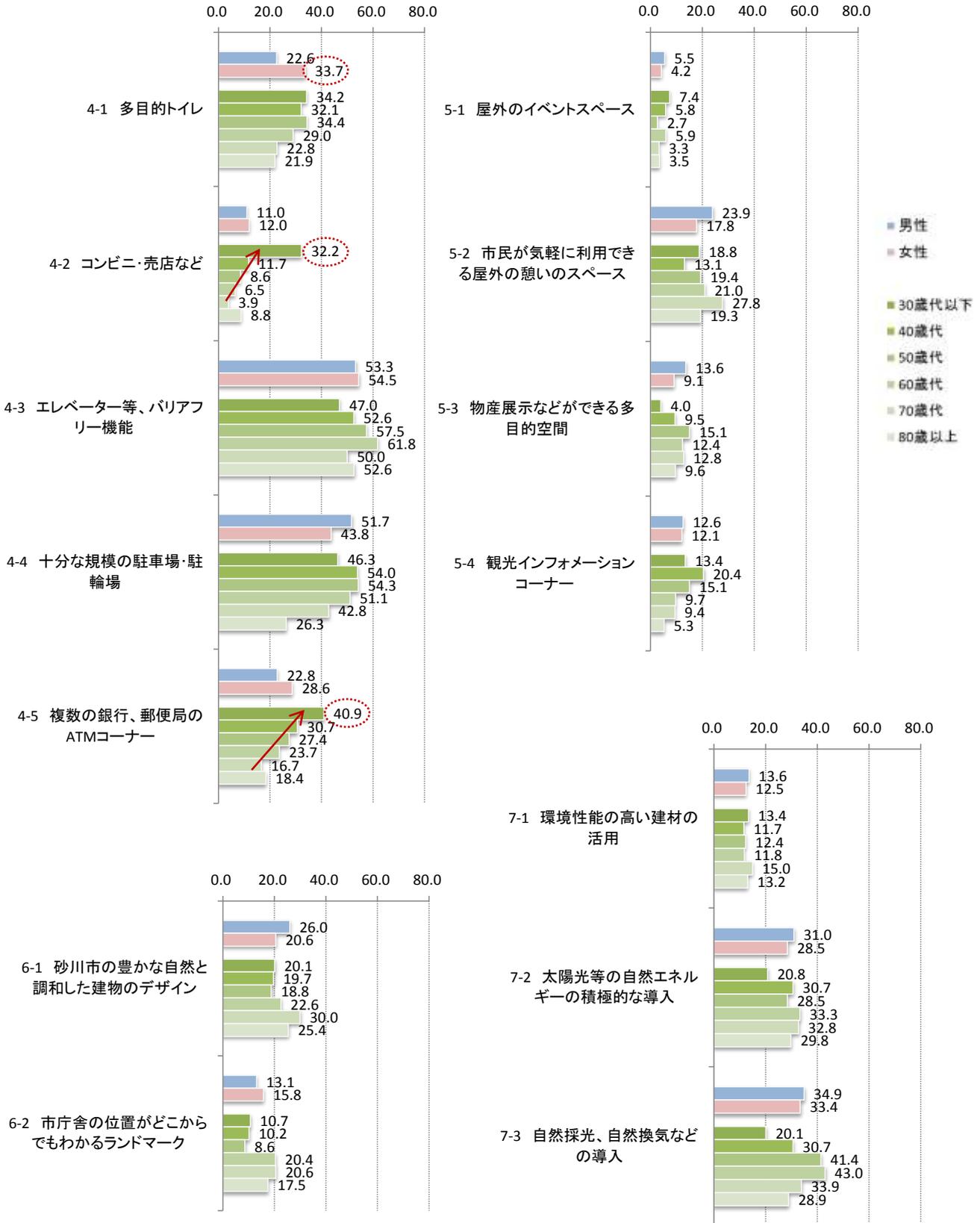
「1-1 災害時の避難スペース」では、年代が低いほど回答率が上がる傾向がみられた。

「2-1 人口減少を見越した必要最低限の機能・空間の確保」では60歳代で、「3-2 子育て支援スペース」では30歳代以下で回答率が高く、全体平均値と10ポイント以上の差があった。



「4-1 多目的トイレ」は男性に比べ女性の回答率が高く、10ポイント以上の差がみられる。

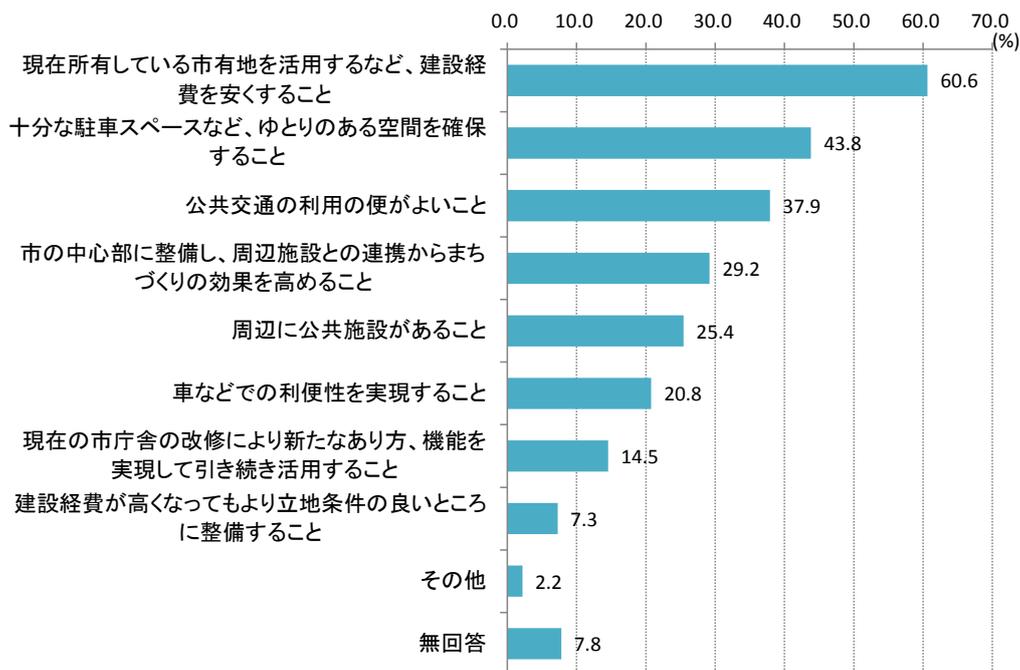
「4-2 コンビニ・売店など」「4-5 複数の銀行・郵便局等のATMコーナー」では年代が低いほど回答率が上がる傾向がみられ、30歳代以下では平均値に比べ10ポイント以上、高くなっている。



## ■市庁舎整備のあり方

【問 問 11、12 を実現するために、市庁舎整備のあり方として望ましいと思うものを3つまで選んで下さい。〈MA、3つまで〉】

「現在所有している市有地を活用するなど、建設経費を安くすること」の回答率が最も高く 60.6%、次いで「十分な駐車スペースなどゆとりのある空間を確保すること（43.8%）」、「公共交通の利用の便がよいこと（37.9%）」の順となっている。



## ＜年代別＞

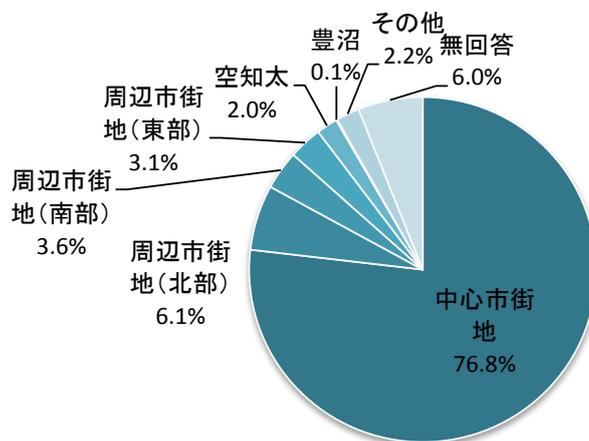
「車などでの利便性を実現すること」では、年代が低いほど回答率が上がる傾向がみられ、30歳代以下では平均値より10ポイント以上高い回答率となっている。また、40歳代では「周辺に公共施設があること」の回答率が平均値より10ポイント以上高い。

	現在所有している市有地を活用するなど、建設経費を安くすること	十分な駐車スペースなど、ゆとりのある空間を確保すること	公共交通の利用の便がよいこと	市の中心部に整備し、周辺施設との連携からまちづくりの効果を高めること	周辺に公共施設があること	車などでの利便性を実現すること	現在の市庁舎の改修により新たなあり方、機能を実現して引き続き活用すること	建設経費が高くなってもより立地条件の良いところに整備すること
30歳代以下	55.7	9.4	16.8	28.9	46.3	37.6	26.2	31.5
40歳代	62.0	6.6	14.6	27.7	55.5	22.6	22.6	38.0
50歳代	65.1	6.5	13.4	29.0	48.4	19.9	18.8	43.0
60歳代	67.2	6.5	15.1	31.7	43.5	17.2	29.6	37.6
70歳代	58.9	7.8	15.6	31.1	40.6	17.2	29.4	34.4
80歳以上	52.6	7.9	12.3	24.6	26.3	10.5	25.4	47.4

## ■望ましい新庁舎の立地場所

【問 あなたが新庁舎を立地すべきと考える場所はどこですか。〈SA〉】

「中心市街地」の割合が最も高く、3/4 を占める。次いで、「周辺市街地(北部) (6.1%)」、「周辺市街地(南部) (3.6%)」の順となっている。



## ■自由記述

【問 今後の庁舎建設構想の策定にあたり、自由なご意見、ご提案をお聞かせ下さい。】

自由記述に関しては、963 件中、275 件の有効回答が得られた。

『建物に関する意見』が 126 件、『建物内の施設・機能に関する意見』が 75 件、『立地に関する意見』が 71 件などとなっており、建物に関しては「バリアフリーへの配慮」や「コンパクトな建物」、施設・機能に関しては「使いやすさ・わかりやすさへの配慮」や「立ち寄りたくなるような機能の導入」、立地に関しては「現在の場所、中心部での立地」や「防災・安全性への配慮」に関する意見が多く寄せられている。

項目	件数	内容	件数
建物に関する意見	126	バリアフリーへの配慮	35
		コンパクトな建物	24
		建設・ランニングコストの削減	16
		防災性への配慮	14
		明るい雰囲気	12
		市のシンボルとなるような建物	9
		既存建築の活用	8
		長寿命・エコへの配慮	8
施設・機能に関する意見	75	使いやすさ・わかりやすさへの配慮	25
		立ち寄りたくような機能の導入(飲食、くつろぎなど)	15
		駐車場の拡充	14
		行政機能以外は不要	5
		子供・乳幼児向けの機能	5
		プライバシーへの配慮	4
		その他、希望する機能・施設に関する意見	7
立地に関する意見	71	現在の場所、中心部を希望	19
		防災・安全性へ配慮した立地	13
		他施設との連携、市街地全体の活性化	13
		交通アクセスのよい立地	12
		その他、立地に関する意見	14
計画策定全般に対する意見	47	楽しみ・期待	15
		早期実現の希望	11
		まちの将来像を見据えた計画への配慮	7
		透明性への配慮、定期的な情報提供	6
		市民参加の必要性	3
		建替不要	3
		コンサル等専門的知識の活用	2